

乙川 太郎 様

作成日: 平成23年1月1日
計算基準日: 平成23年12月31日

ライフプラン



この診断書は、乙川様の家族構成や収入・支出の状況、資産内容、今後のご計画等に基づいて将来の収支（キャッシュフロー）分析を行い、今後の生活設計の指針として役立てていただくためのものです。

本診断書の構成は以下のとおりです。

本診断書の考え方

本診断書の考え方を示します。

基本項目のご確認

お客様の現在の経済状況と今後の計画を明確にします。

今後のキャッシュフロー

今後40年間の収支と貯蓄残高を一覧表およびグラフで示します。

お子さまのための支出

お子さまの教育やご結婚にかかる費用を明確にします。

お住まいのご計画

現在の住宅状況を示し、住宅取得計画の指針を示します。

退職後の必要資金

退職後の生活設計の指針を示します。

遺族のキャッシュフロー

現時点で世帯主様に万一の場合の遺族の収支と貯蓄残高を示します。

万一の場合の備えについて

世帯主様に万一の場合の必要保障額を現在ご加入の保険と対比して示します。

目 次

表紙	-
はじめに	1
ライフプランの考え方	2
基本項目のご確認(1)	4
基本項目のご確認(2)	5
基本項目のご確認(3)	6
ライフイベント表	7
今後のキャッシュフロー表	8
今後の収支と貯蓄残高の推移予想グラフ	10
お子さまのための支出推移表	11
お子さまのための支出推移グラフ	13
現在返済中の住宅ローン	14
購入予定の住宅ローン	15
お住まいのご計画－繰上返済による節約効果－	16
退職後の必要資金	17
退職後のキャッシュフロー表	18
退職後のキャッシュフローグラフ	20
公的年金受取予想グラフ	21
遺族のキャッシュフロー表	22
万一の際の遺族の収支と貯蓄残高の推移グラフ	24
遺族年金の受取予想グラフ	25
万一の場合の備えについて	26
生命保険の保障内容	27
必要保障額と既保障額の対比グラフ	28
必要保障額推移表	29
診断コメント	31

なお、本プランは限られたデータをもとに、一定の前提にてシミュレーションを行なったものですので、諸条件や経済事情の変化により結果が相違してきます。

定期的な見直しをお勧めいたします。

本診断書は、現在の経済状況や将来のご計画をもとに、収支の分析・将来の経済状況の予測を行い、今後の生活設計に役立てていただくためのものです。

本診断書では、ご提供頂きましたデータをもとに下記前提にてシミュレーションを行っていますので、諸条件や経済事情の変化により結果が実際と異なる場合がある事をご了承下さい。

【数値の表示について】

- ・原則として、物価変動等を加味した将来の貨幣価値で表示しています。

【計算基準日について】

- ・平成23年12月31日を計算基準日としてプランを作成しています。

【各変動率について】

- ・物価変動率は0.020%を使用しています。
- ・給与変動率は詳細設定された値(次ページ参照)を使用しています。
- ・生活費変動率は詳細設定された値(次ページ参照)を使用しています。
- ・金融資産の運用率は以下のとおりです。
 ■流動性資金:0.040% ■確実性資金:0.40% ■利殖性資金:2.560%
- ・賃貸の場合の家賃変動率は0.0%を使用しています。
- ・教育費変動率は0.740%を使用しています。

【金融資産について】

- ・金融資産は、預貯金・投資信託・株式等を想定していますので、不動産など価額の大きな変動が見込まれるものは考慮していません。

【退職金・企業年金・死亡退職金について】

- ・あくまでも現在の水準であり概算の金額です。

【生活費について】

- ・生活費は、教育費や住宅費、生命保険料等を除いた金額です。
- ・世帯主死亡時の遺族の生活費割合は70%、子供独立時は70%とします。
- ・「退職後の生活費」の設定がない場合には現状の生活費を引き続き計上して計算します。

【お住まいについて】

- ・住宅取得予定がある場合にはその物件価格に諸経費を加えた金額が取得金額となります。

【使途不明金について】

- ・年間収支のうちで積立に廻さない金額は、使途不明金として計上しています。

【税金について】

- ・以下の項目を勘案して所得税及び住民税について簡易的に概算計算を行なっています。
 - 事業所得 … 「自営業としての年収」を事業所得として計上しています。
 - 給与所得 … 「給与所得者としての年収」をもとに給与所得控除を勘案して計上しています。
 - 雑所得 … 「職業が【その他】の場合の年収」および、「公的年金」や「企業年金(公的年金等控除を勘案)、個人年金(支払保険料を控除)」を対象としています。
 - 退職所得 … 「退職一時金」をもとに退職所得控除を勘案して計上しています。
- ・上記以外の収入については、手取概算額を計上しています。
 - ☐ 利子所得 ☐ 配当所得 ☐ 不動産所得 ☐ 山林所得
 - ☐ 譲渡所得 ☐ 一時所得

【所得控除/税額控除について】

- ・ 所得税、住民税の概算計算では以下の各種控除を勘案して計算を行なっています。
 - 基礎控除 ■配偶者控除 ■特定扶養控除 ■一般扶養控除
 - 社会保険料控除 ■住宅借入金等特別控除

【社会保険料について】

- ・ 社会保険料は以下の項目を考慮して簡易的に計算を行なっています。
 - 厚生年金保険 ■健康保険(政府管掌) ■雇用保険
 - 国民年金保険 ■国民健康保険 ■介護保険
 - 後期高齢者医療制度

【公的年金について】

- ・ 老齢年金の受給額を直接設定した場合でも、遺族年金額は入力された職歴に基づき計算します。
- ・ S36.4～S61.3の被用者年金加入者の配偶者(20～60)で任意加入しなかった期間(現夫に対する配偶者
が期間)は、結婚年月日が設定されていない場合には反映されません。
- ・ 平成22年度価額(物価スライド特例年金額)にて計算しています(加入歴による自動計算時)。
- ・ 在職老齢年金との支給調整を考慮した金額を表示しています。

【平均標準報酬月額/平均標準報酬額について】

- ・ 入社当時の初任給から退職時までの生涯賃金の平均額です。
- ・ 初任給は統計値データを使用しています。退職時給与は現在の年収に給与変動率を乗じて計算を行なっています。

【給与変動率】

世帯主			配偶者		
年齢	金額	上昇率	年齢	金額	上昇率
36 歳～	1,500万円	5.000%	33 歳～		
50 歳～	3,996万円				
60 歳～	2,400万円	0.000%			
65 歳～	1,200万円	0.000%			

※変動率に表記がない場合は、業種・規模等による年齢別統計値を使用します。

【生活費上昇率】

世帯主年齢	金額	上昇率
36 歳～	25万円	
55 歳～	22万円	

【その他】

- ・ 子ども手当は、キャッシュフロー表・グラフでは「その他収入」に計上しています。

基本項目のご確認(1)

[プラン1]

乙川様のおもな経済状況と今後の計画は次のとおりです。

計算基準日： 平成23年12月31日

1.家族構成について

太郎様	(世帯主・男性)	昭和50年2月1日 生	36歳
花子様	(配偶者・女性)	昭和53年6月1日 生	33歳
ご結婚日：平成6年5月10日			
一郎様	(男性)	平成15年5月1日 生	8歳



2.金融資産について

□ 現在の金融資産残高	計	1,500 万円	流動性資金	1,500 万円	(積立割合	30%)
			確実性資金		(積立割合	60%)
			利殖性資金		(積立割合	10%)
					(積立割合	0%)
					(積立割合	0%)

3.現在の収入について

□ 世帯主の年収	現在	1,500.0 万円/年	(転籍・転職年齢	50 歳	退職金	0 万円)
			退職(ご勇退)	70 歳	退職金	0 万円
□ 配偶者の年収	現在	-	(転籍・転職年齢	-	退職金	-)
			退職(ご勇退)	999 歳	退職金	-

4.現在の支出について

□ 生活費(住宅費・教育費を除く)	25.0 万円/月	(年間	300.0 万円/年)
□ お住まいに関する支出			
1 年間経費	30.0 万円/年		
2 住宅ローン	現在の返済額	257.4 万円/年	
□ お子さまに関する支出	現在の支出額	31.0 万円/年	

1 結婚資金援助

一郎様	30 歳時に	500 万円

2 住宅取得資金援助

一郎様	33 歳時に	1,000 万円



5.住宅取得の計画

☐ 現在、住宅取得(買替え)の予定はありません。

取得時の費用

物件価格	-
諸費用	-
合計	-

取得時の資金

自己資金	-
その他準備できる金額(贈与等)	-
合計	-

借入金額

-

6.万一の場合の備えについて(世帯主の生命保険)

	保険期間	(普通)死亡保険金
1 生命保険	80 歳まで	契約時 6,000 万円
2		契約時
3		契約時
4		契約時
5		契約時
6		契約時
7		契約時

7.退職後のプランについて

☐ 世帯主様退職後の希望生活費	24.0 万円/月	288.0 万円/年
☐ 世帯主の退職予定年齢	70歳	退職一時金 0 万円
☐ 配偶者の退職予定年齢	999歳	退職一時金 - 万円

☐ 世帯主年金収入

1 公的年金	世帯主 65 歳から	116 万円/年
2 企業年金1		
3 企業年金2		
4 企業年金3		
5 企業年金4		
6 個人年金1		
7 個人年金2		
8 個人年金3		

☐ 配偶者年金収入

1 公的年金	配偶者 65 歳から	82 万円/年
2 企業年金1		
3 企業年金2		
4 企業年金3		
5 企業年金4		
6 個人年金1		
7 個人年金2		
8 個人年金3		

8.その他収入

□ その他の収入 (世帯主年齢)

- 1 _____
- 2 _____
- 3 _____
- 4 _____
- 5 _____
- 6 _____
- 7 _____
- 8 _____
- 9 _____
- 10 _____
- 11 _____
- 12 _____

9.その他支出

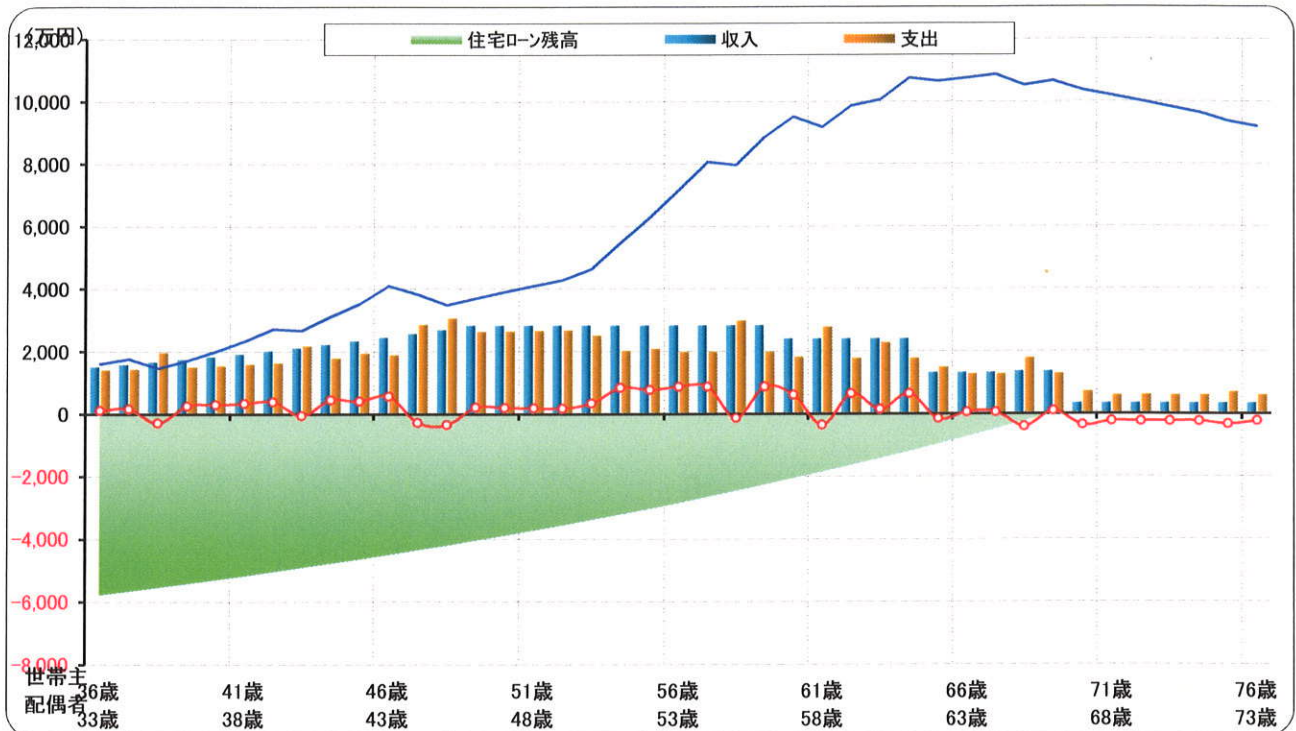
□ その他の支出 (世帯主年齢)

- | | | | |
|------------------|--------|-------|--------------|
| 1 家族旅行[生活費関連] | 36 歳から | 70歳まで | 50 万円/年 |
| 2 損害保険料[支払保険料関連] | 30 歳から | 70歳まで | 20 万円/年 |
| 3 趣味、交際費[生活費関連] | 30 歳から | 70歳まで | 240 万円/年 |
| 4 住宅修繕費[住宅費関連] | 35 歳から | 80歳まで | 100 万円/10年ごと |
| 5 趣味・交際費[生活費関連] | 70 歳から | 90歳まで | 180 万円/年 |
| 6 車両購入[生活費関連] | 38 歳から | 70歳まで | 500 万円/5年ごと |
| 7 _____ | | | |
| 8 _____ | | | |
| 9 _____ | | | |
| 10 _____ | | | |
| 11 _____ | | | |
| 12 _____ | | | |
| 13 _____ | | | |
| 14 _____ | | | |
| 15 _____ | | | |
| 16 _____ | | | |
| 17 _____ | | | |
| 18 _____ | | | |
| 19 _____ | | | |
| 20 _____ | | | |
| 21 _____ | | | |
| 22 _____ | | | |
| 23 _____ | | | |
| 24 _____ | | | |
| 25 _____ | | | |
| 26 _____ | | | |
| 27 _____ | | | |
| 28 _____ | | | |
| 29 _____ | | | |
| 30 _____ | | | |
| 31 _____ | | | |
| 32 _____ | | | |
| 33 _____ | | | |
| 34 _____ | | | |
| 35 _____ | | | |
| 36 _____ | | | |
| 37 _____ | | | |
| 38 _____ | | | |
| 39 _____ | | | |
| 40 _____ | | | |

(*1)が表示されている項目は、世帯主に万一の場合にのみ発生する項目です。

[プラン1]

ライフイベント表



主なイベント

西暦 世帯主	イベント	西暦 世帯主	イベント
2014年 39歳 36歳	▼結婚20周年磁器婚式	2043年 68歳 65歳	▼(配)公的年金開始
2016年 41歳 38歳	▼第一子中学校入学	2044年 69歳 66歳	▼結婚50周年金婚式
2019年 44歳 41歳	▼第一子高校入学	2045年 70歳 67歳	▼リタイア ▼(世)退職
2022年 47歳 44歳	▼第一子大学進学	-	
2024年 49歳 46歳	▼結婚30周年真珠婚式	-	
2028年 53歳 50歳	▼第一子就職	-	
2033年 58歳 55歳	▼第一子結婚	-	
2034年 59歳 56歳	▼結婚40周年ルビー婚式	-	
2036年 61歳 58歳	▼第一子住宅取得	-	
2040年 65歳 62歳	▼(世)公的年金開始	-	

[フランク]

今後のキャッシュフロー表(1)

今後40年間の収支および金融資産残高の推移予想は以下のとおりです。

西 暦 (年度)		(金額の単位:万円)																			
年	年齢	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	世帯主	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
	配偶者	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
	一郎様	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27

収入の内訳

- ・税金、年金、社会保険は平成22年4月現在の制度に基づいた概算額です。
- ・世帯主/配偶者収入:年収・退職金・雇用継続給付
- ・世帯主/配偶者年金:公的年金など・企業/個人年金
- ・その他:継続/一時収入・満期保険金・子ども手当

支出の内訳

- ・生活費:基本生活費
- ・住宅費:ローン関連費を除く住宅関連費
- ・ローン返済:ローン返済額・繰上返済資金
- ・保険料:生命保険料/個人年金保険料

- ・子供関連費:教育費・結婚/住宅取得援助費用
- ・税・社保:税金/社会保険料
- ・その他:継続/一時支出

[フナ1]

今後のキャッシュフロー表(2)

		(金額の単位:万円)																			
西 暦 (年度)		2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050
年 齢	世帯主	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75
	配偶者	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72
	一郎様	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
収 入	世帯主収入	2,835	2,833	2,831	2,828	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200						
	配偶者収入										116	116	116	77	77	254	254	254	254	254	254
	世帯主年金													82	82	82	82	82	82	82	82
	配偶者年金																				
	その他収入																				
収入計		2,835	2,833	2,831	2,828	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	1,316	1,316	1,316	1,359	1,359	336	336	336	336	336	336
支 出	生活費	554	554	1,054	554	554	554	554	1,054	554	554	554	554	1,054	554	444	444	444	444	444	444
	住宅費	30	30	30	30	30	30	30	30	30	130	30	30	30	30	30	30	30	30	30	130
	住宅ローン返済	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257						
	支払保険料	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	84	84	84	84	84	84
	子ども関連費			502																	
	その他借入金																				
	税・社保	1,028	1,027	1,026	1,025	861	820	820	820	820	436	324	324	329	329	150	21	31	30	28	27
	その他支出																				
	使途不明金																				
支出計		1,974	1,973	2,974	1,971	1,806	2,771	1,766	2,266	1,766	1,481	1,270	1,270	1,775	1,275	709	580	589	588	587	685
年間収支		861	860	-143	858	594	-371	634	134	634	-165	47	47	-415	85	-372	-243	-253	-251	-250	-349
金 融 資 産	[1]流動性資金	2,428	2,687	2,545	2,803	2,983	2,613	2,805	2,846	3,037	2,874	2,889	2,904	2,490	2,517	2,145	1,903	1,651	1,400	1,151	802
	[2]確実性資金	3,956	4,488	4,506	5,038	5,415	5,436	5,839	5,943	6,347	6,373	6,426	6,480	6,506	6,582	6,609	6,635	6,662	6,688	6,715	6,742
	[3]利殖性資金	779	885	908	1,017	1,103	1,131	1,223	1,268	1,364	1,399	1,439	1,481	1,519	1,566	1,606	1,647	1,689	1,733	1,777	1,822
	[4]																				
	[5]																				
金融資産残高合計		7,163	8,060	7,959	8,859	9,500	9,181	9,867	10,057	10,748	10,645	10,754	10,865	10,514	10,665	10,360	10,186	10,002	9,821	9,643	9,366
赤字分		-2,854	-2,666	-2,473	-2,275	-2,073	-1,865	-1,651	-1,433	-1,209	-979	-743	-502	-254							
住宅ローン残高合計		6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
世帯主死亡保険																					
世帯主入院(円)																					
主なイベント																					

試算の前提
物価変動率: 0.020%
教育費変動率: 0.740%

現在の資産運用率:

流動性資金 0.040%
確実性資金 0.400%
利殖性資金 2.560%

収入変動率:
生活費変動率:
住宅ローン金利:

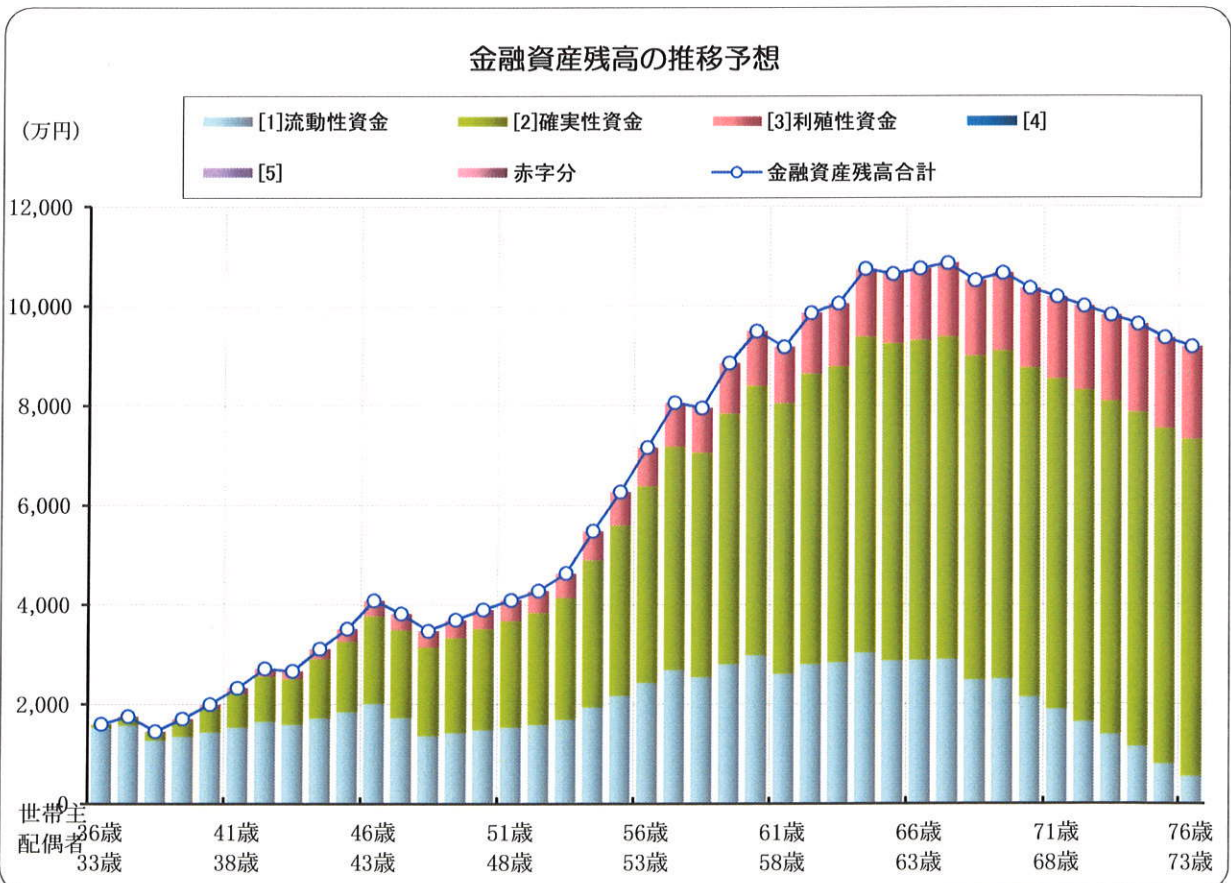
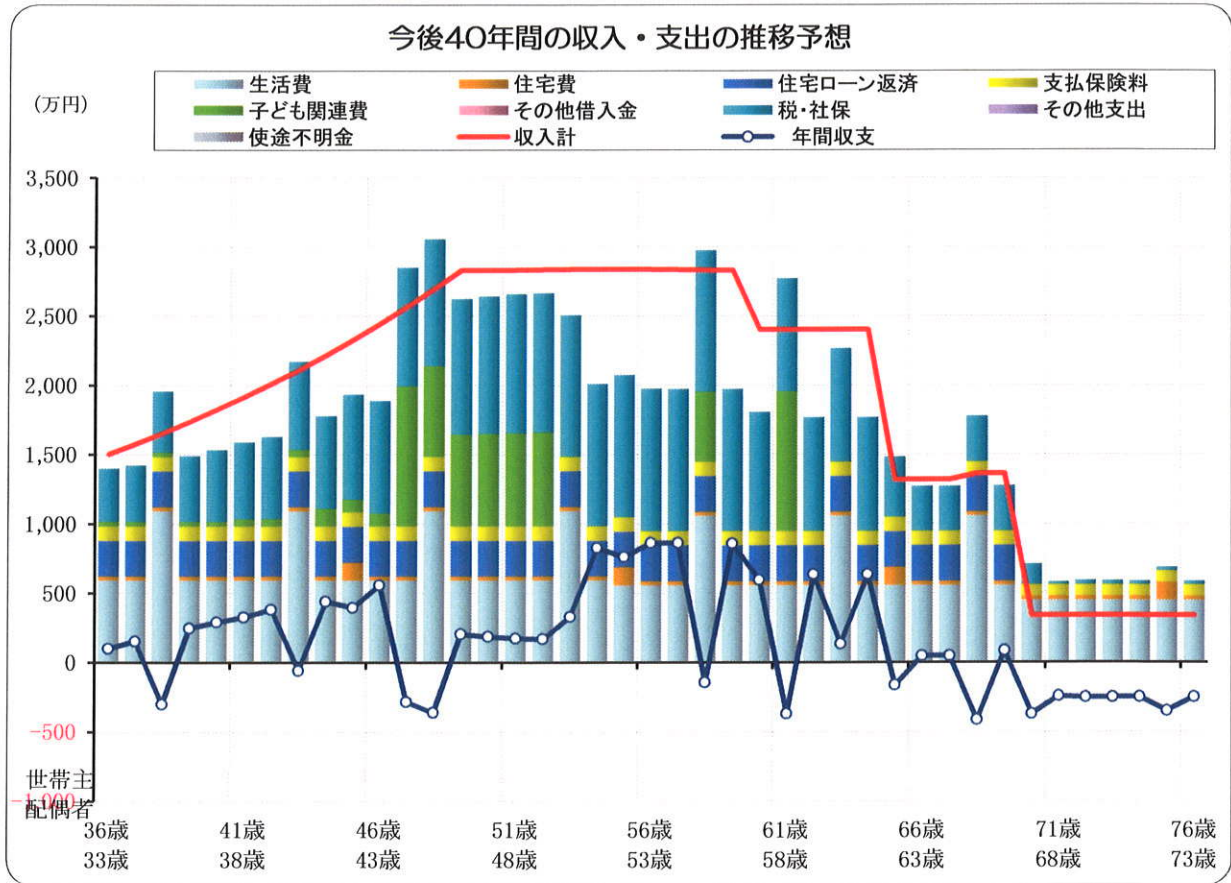
詳細入力値に連動
詳細入力値に連動
入力値に連動

※

今後の収支と金融資産残高の推移予想

[プラン1]

今後40年間の収支および金融資産残高の推移グラフは以下のとおりです。



[フランク]

お子さまのための支出推移表(1)

お子さまのための支出(子ども関連費の内訳)は以下のとおりです。

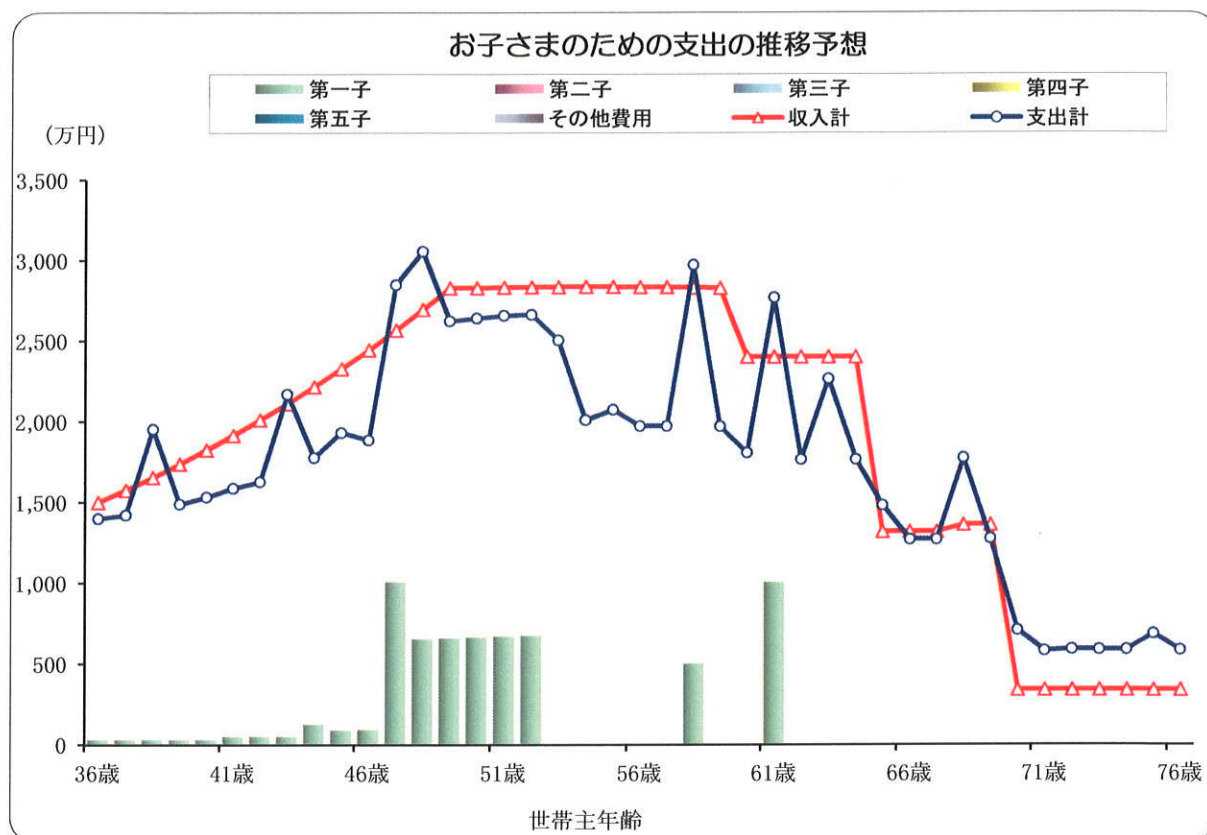
西 暦 (年度)		2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
(金額の単位: 万円)																					
年 齢	世帯主	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
	配偶者	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
	一郎様	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
子 ども 関 連 費	一郎様	31	31	31	32	32	51	51	52	126	92	93	1,009	656	660	665	670	675			
その他費用																					
子ども関連費計		31	31	31	32	32	51	51	52	126	92	93	1,009	656	660	665	670	675			
収入に占める割合		1500	1575	1654	1736	1823	1914	2010	2111	2216	2327	2443	2566	2694	2828	2828	2831	2833	2835	2836	2836
支出に占める割合		2.1%	2.0%	1.9%	1.8%	1.8%	2.7%	2.5%	2.4%	5.7%	3.9%	3.8%	39.3%	24.3%	23.3%	23.5%	23.7%	23.8%	-	-	-
支出に占める割合		1399	1421	1955	1489	1533	1589	1628	2170	1777	1932	1885	2849	3056	2624	2642	2658	2665	2506	2010	2074
(参考)子ども手当		2.2%	2.2%	1.6%	2.1%	2.1%	3.2%	3.1%	2.4%	7.1%	4.8%	4.9%	35.4%	21.5%	25.2%	25.2%	25.2%	25.3%	-	-	-
主なイベント					▼結婚20周年磁器婚式		▼第一子中学校入学			▼第一子高校入学		▼第一子大学進学		▼結婚30周年真珠婚式					▼第一子就職		

試算の前提	物価変動率:	0.020%	現在の資産運用率:	流動性資金 0.040%	収入変動率:	詳細入力値に連動
	教育費変動率:	0.740%	確実性資金 0.400%	生活費変動率:	詳細入力値に連動	詳細入力値に連動
			利殖性資金 2.560%	住宅ローン金利:		

主なイベント	
▼第一子結婚	▼結婚40周年ルビー婚式
▼第一子住宅取得	
▼(世)公的年金開始	▼(世)公的年金開始
▼(配)公的年金開始	▼結婚50周年金婚式
	▼リタイア
	▼(世)退職

[プラン1]

お子さまのための支出推移グラフ



進学進路と教育関連費

(金額の単位: 万円)

	第1子 (8歳)				
幼稚園					
初年度					
次年度以降					
計					
小学校	私立				
初年度					
次年度以降	31.0				
計	155.0				
中学校	私立				
初年度	49.0				
次年度以降	49.0				
計	147.0				
高校	私立				
初年度	119.0				
次年度以降	86.0				
計	291.0				
大学 (通学形態)	私立医科系 自宅				
初年度	930.0				
次年度以降	600.0				
計	3,930.0				
合計	4,523.0				

※上記金額は上昇率を考慮していないため、支出推移表および推移グラフの金額とは異なる場合があります。
 ※上記金額は学校教育費と学校教育費以外の負担額の合算値です。

[プラン1]

現在返済中の住宅ローンについて

現在返済中の住宅ローンの返済推移は以下のとおりです。

経過 年数	返済金額			(※)繰上 返済額	元金残高
	年額	元金部分	利息部分		
現在	2,573,966	1,113,830	1,460,136		57,799,813
2	2,573,966	1,141,997	1,431,969		56,657,817
3	2,573,966	1,170,876	1,403,090		55,486,941
4	2,573,966	1,200,486	1,373,480		54,286,455
5	2,573,966	1,230,844	1,343,122		53,055,611
6	2,573,965	1,261,970	1,311,995		51,793,641
7	2,573,965	1,293,883	1,280,082		50,499,758
8	2,573,966	1,326,604	1,247,362		49,173,154
9	2,573,966	1,360,152	1,213,814		47,813,002
10	2,573,966	1,394,548	1,179,418		46,418,455
11	2,573,966	1,429,814	1,144,152		44,988,641
12	2,573,965	1,465,971	1,107,994		43,522,670
13	2,573,966	1,503,044	1,070,922		42,019,626
14	2,573,965	1,541,053	1,032,912		40,478,573
15	2,573,966	1,580,024	993,942		38,898,549
16	2,573,965	1,619,980	953,985		37,278,569
17	2,573,965	1,660,947	913,018		35,617,621
18	2,573,966	1,702,950	871,016		33,914,671
19	2,573,966	1,746,015	827,951		32,168,656
20	2,573,966	1,790,169	783,797		30,378,487
21	2,573,966	1,835,440	738,526		28,543,048
22	2,573,966	1,881,855	692,111		26,661,193
23	2,573,965	1,929,444	644,521		24,731,748
24	2,573,966	1,978,237	595,729		22,753,511
25	2,573,965	2,028,263	545,702		20,725,248
26	2,573,965	2,079,555	494,410		18,645,693
27	2,573,966	2,132,144	441,822		16,513,549
28	2,573,966	2,186,063	387,903		14,327,486
29	2,573,966	2,241,345	332,621		12,086,142
30	2,573,966	2,298,025	275,941		9,788,117
31	2,573,965	2,356,138	217,827		7,431,979
32	2,573,965	2,415,721	158,244		5,016,257
33	2,573,965	2,476,811	97,154		2,539,446
34	2,573,966	2,539,446	34,520		0
35					
36					
37					
38					
39					
40					
41					
42					
43					
44					
45					
46					
47					
48					
49					
50					
計	87,514,832	58,913,644	28,601,188		

(金額の単位:円)

今後の返済総額 **87,514,832 円**

うち利息合計 **28,601,188 円**

※ 上記の各数値は現時点における金額です。

約

万円の節約効果が繰上げ返済により期待できます。

※ 繰上げ金額はキャッシュフロー表に計上するために調整して計算していますので、必ずしも設定した金額と等しくなりません。

※ 継続的な設定と単年ごとの設定が同時期になった場合(次期が重なった場合)で、繰上げ方式が異なるときには、単年ごとの設定内容を優先しています。

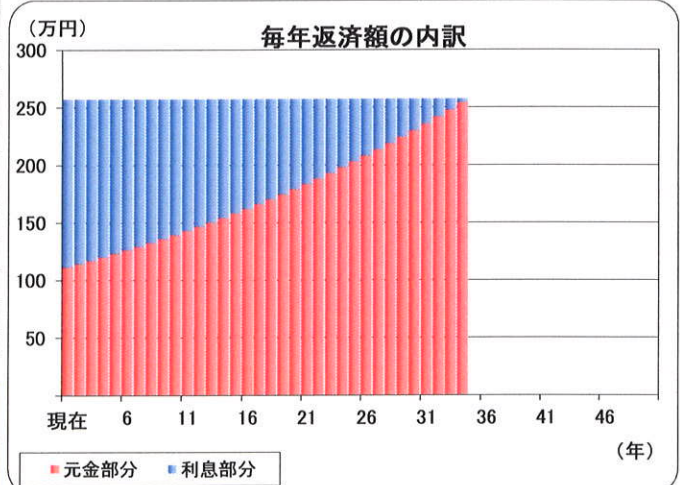
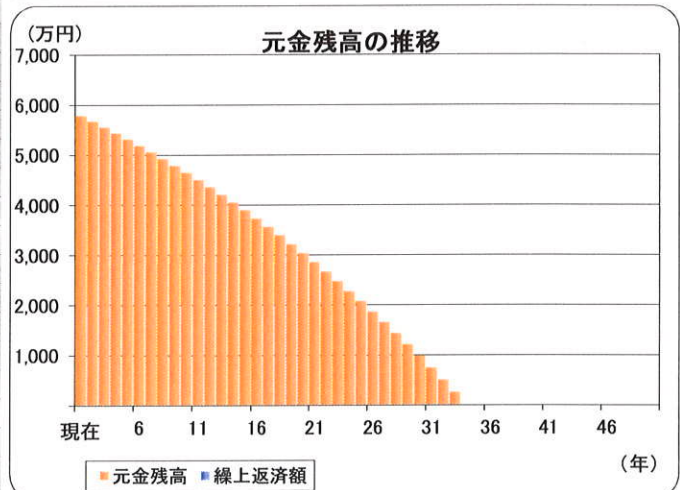
※ ローン返済額等の計算は、住宅ローンの金利や返済期間を前記の条件にして概算で行っています。

※ 実際には、金利情勢や固定・変動の別、返済期間、ステップ返済の有無、段階金利の有無などの条件により変動します。

借入先 名称	返済 方法	借入額 (万円)	返済期間 (世帯主年齢)
1 住宅ローン	元利均等	6,000	35歳～ 35年

借入金額合計 **60,000,000 円**

借入金利の推移 (金利:%)									
	ローン1		ローン2		ローン3		ローン4		ローン5
	期間	金利	期間	金利	期間	金利	期間	金利	金利
1	当初	2.5	当初		当初		当初		当初
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									



取得予定の住宅ローンについて

[プラン1]

今後取得予定の住宅ローンの返済計画は以下のとおりです。

経過 年数	返済金額			(※)繰上 返済額	元金残高	借入先 名称	返済 方法	借入額 (万円)	返済期間 (世帯主年齢)
	年額	元金部分	利息部分						
1					0				
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
43									
44									
45									
46									
47									
48									
49									
50									
計									

(金額の単位:円)

返済総額 0 円

うち利息合計 0 円

借入金額合計 0 円

借入金利の推移 (金利: %)									
	ローン1		ローン2		ローン3		ローン4		ローン5
	期間	金利	期間	金利	期間	金利	期間	金利	期間
1	当初		当初		当初		当初		当初
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

(万円) **元金残高の推移**

1 6 11 16 21 26 31 36 41 46 (年)

■ 元金残高 ■ 繰上返済額

(万円) **毎年返済額の内訳**

1 6 11 16 21 26 31 36 41 46 (年)

■ 元金部分 ■ 利息部分

約

万円の節約効果が繰上げ返済により期待できます。

※ 繰上げ金額はキャッシュフロー表に計上するために調整して計算していますので、必ずしも設定した金額と等しくなりません。

※ 継続的な設定と単年ごとの設定が同時期になった場合(次期が重なった場合)で、繰上げ方式が異なるときには、単年ごとの設定内容を優先しています。

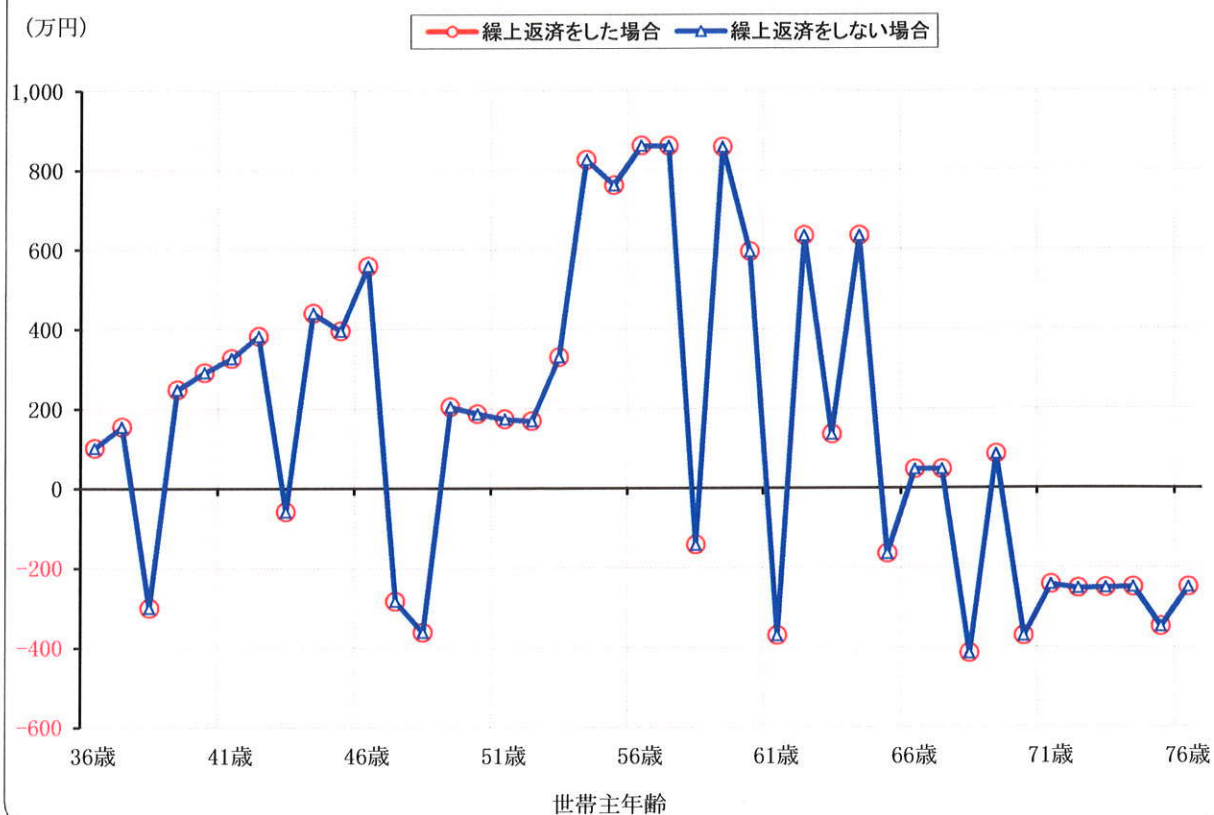
※ ローン返済額等の計算は、住宅ローンの金利や返済期間を前記の条件にして概算で行っています。

※ 実際には、金利情勢や固定・変動の別、返済期間、ステップ返済の有無、段階金利の有無などの条件により変動します。

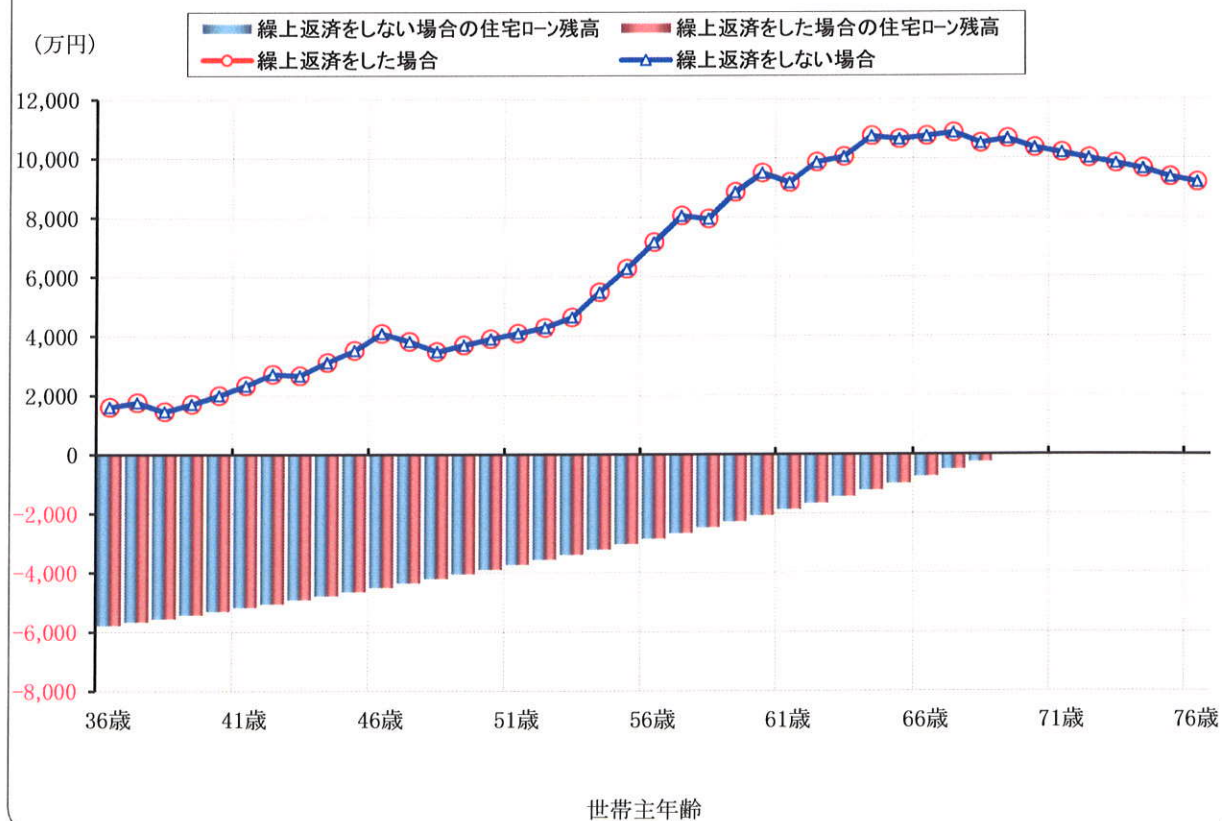
[プラン1]

お住まいのご計画-繰上返済による節約効果-

取得後40年間の年間収支の推移予想比較



金融資産残高の推移予想比較



[プラン1]

退職後の必要資金

世帯主のリタイア予定年齢: 70歳

世帯主が退職後に必要となる金額は…

(注)金額がマイナス表示されている項目は、それらが不足していることを示しています。

退職後の必要自己資金 ※1 (c+d)	70 歳時 +6,005 万円	75 歳時 +6,374 万円	80 歳時 +6,942 万円
a.退職後の必要資金	12,392 万円	9,361 万円	6,665 万円
1.生活資金	9,893 万円	7,690 万円	5,746 万円
2.住宅資金	823	673	453
3.住宅ローン返済	0	0	0
4.支払保険料	838	420	0
5.子ども関連費	0	0	0
6.その他借入金返済	0	0	0
7.税金・社会保険料	837	578	465
8.その他の支出・使途不明金	0	0	0
b.退職後の収入予定額	8,037 万円	6,369 万円	5,032 万円
1.ご夫婦の年収(勤労収入)	0 万円	0 万円	0 万円
2.退職金	0	0	0
3.公的(老齢)年金・雇用継続給付	8,037	6,369	5,032
4.私的(個人・企業)年金	0	0	0
5.その他の収入	0	0	0
c.不足資金 (b-a)	-4,355 万円	-2,992 万円	-1,632 万円
(余裕資金)	0	0	0
d.準備済資金(金融資産残高)	10,360 万円	9,366 万円	8,575 万円

※d.準備済資金は表示年度の前年度末の残高です。

特に生活資金を捻出するために必要となる金額は…

(b-a.1)+d	+8,504 万円	+8,045 万円	+7,861 万円
-----------	-----------	-----------	-----------

※ お子さま関連資金・住宅資金・その他の資金を除いて、最低限の生活資金だけをまかなうことができるかを判定したものです。

(ご注意) 上記の各金額は、世帯主様退職時を基準として、
長生きする方の平均余命までご夫婦がともに生存するものとしてその累計額を試算しています。
なお、累計額を計算する際には、各年齢時点の金額を割り引いたうえで累計しています。

必要資金の総額の試算期間

世帯主様退職時の年齢	太郎様 70歳	花子様 67歳
世帯主様退職時の平均余命	16 年	23 年
その時点での年齢	86 歳	90 歳
累計計算期間(平均余命後の年齢まで)	花子様 90歳末までの24年間	

収入の内訳

- ・税金、年金、社会保険は平成22年4月現在の制度に基づいた概算額です。
- ・世帯主(配偶者)収入：年収、退職金・雇用継続給付
- ・公的年金：老齢年金
- ・その他：継続/一時収入、満期保険金

支出の内訳

- ・生活費：基本生活費
- ・住居費：ローン関連費を除く住宅関連連費
- ・ローン返済：ローン返済額・繰上返済資金
- ・保険料：生命保険料/個人年金保険料

・子供関連費：教育費・結婚/住宅取得援助費用

・税・社保：税金/社会保険料

・その他：継続/一時支出・解約返戻金

[フランク]

退職後のキャッシュフロー表(2)

西 暦 (年度)		2065	2066	2067	2068	2069	2070	2071	2072	2073	2074	2075	2076	2077	2078	2079	2080	2081	2082	2083	2084	
年 齢	世帯主	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	
	配偶者	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	
	未子	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	
収入																						
収入	世帯主	254	254	254	254	254	254	254	254	254	254	254	254	254	254	254	254	254	254	254	254	
	配偶者																					
	収入																					
	公的年金	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	
	企業年金																					
	個人年金																					
支出																						
支出	収入計	336	336	336	336	336	336	336	336	336	336	336	336	336	336	336	336	336	336	336	336	
	生活費	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	
	住宅費	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	
	住宅ローン返済																					
	支払保険料																					
	子ども関連費																					
	その他借入金額																					
	税・社保	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	
	その他支出																					
	使途不明金																					
支出計		325	325	325	325	325	325	325	325	325	326	326	326	326	326	326	326	326	326	326	326	
年間収支		11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	
金融資産	[1]流動性資金	3	7	10	13	16	20	23	26	30	33	36	40	43	46	49	53	56	59	63	66	
	[2]確実性資金	5,227	5,254	5,282	5,309	5,337	5,365	5,393	5,421	5,450	5,478	5,506	5,535	5,564	5,593	5,621	5,650	5,680	5,709	5,738	5,768	
	[3]利殖性資金	2,664	2,733	2,804	2,877	2,952	3,028	3,107	3,188	3,270	3,355	3,442	3,531	3,623	3,717	3,813	3,912	4,013	4,117	4,223	4,332	
	[4]																					
	[5]																					
金融資産残高合計		7,894	7,994	8,096	8,200	8,306	8,413	8,523	8,635	8,750	8,866	8,985	9,106	9,229	9,355	9,484	9,615	9,748	9,885	10,024	10,166	
住宅ローン残高合計																						
主なイベント																						

試算の前提
物価変動率: 0.020%
教育費変動率: 0.740%

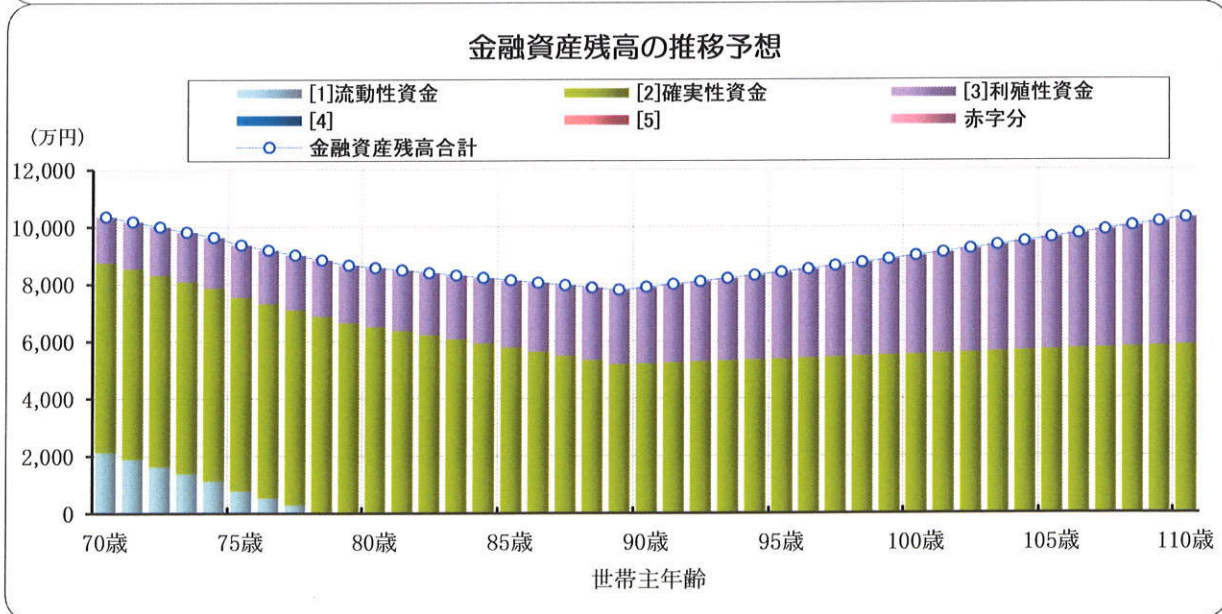
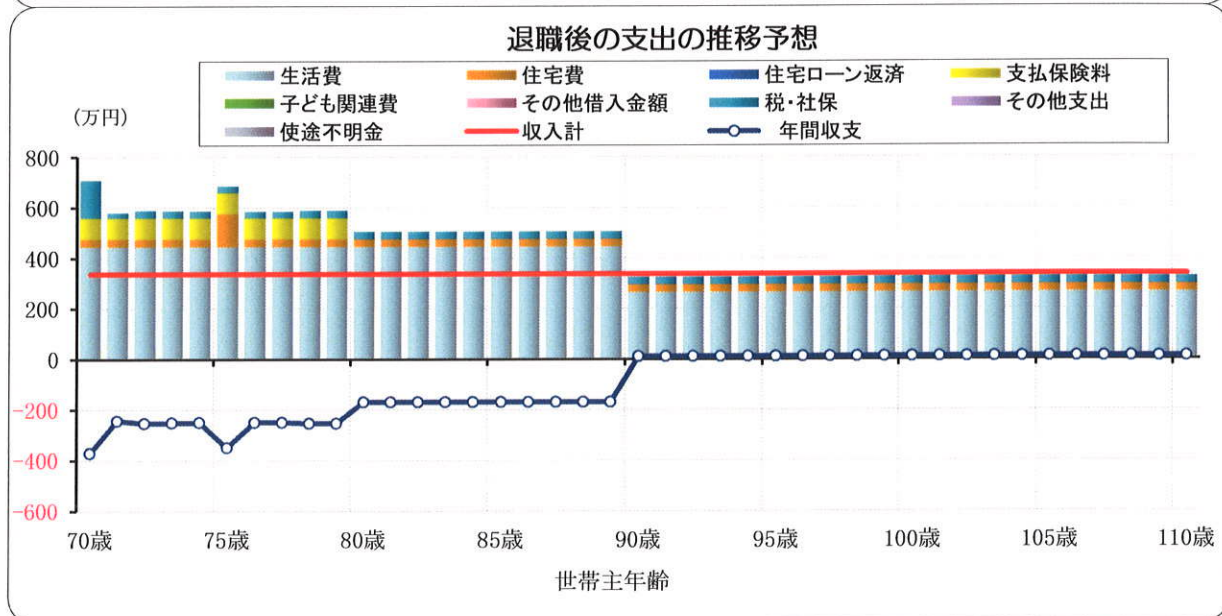
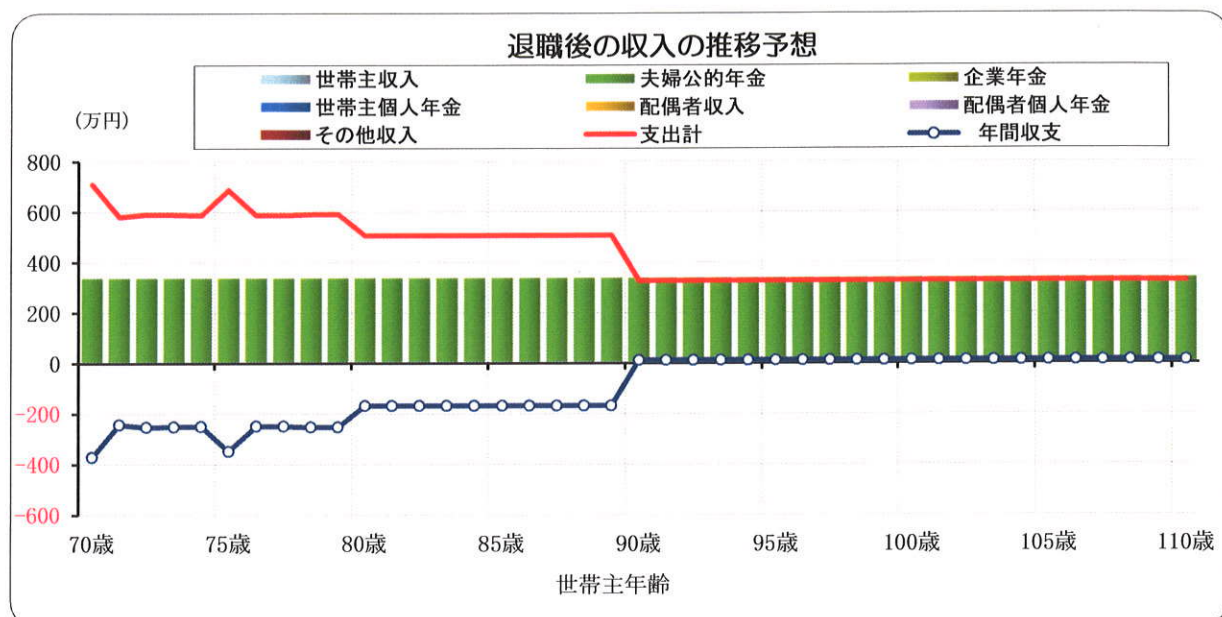
現在の資産運用率:
流動性資金 0.040%
確実性資金 0.400%
利殖性資金 2.560%

収入変動率:
生活費変動率:
住宅ローン金利:

詳細入力値に連動
詳細入力値に連動
入力値に連動

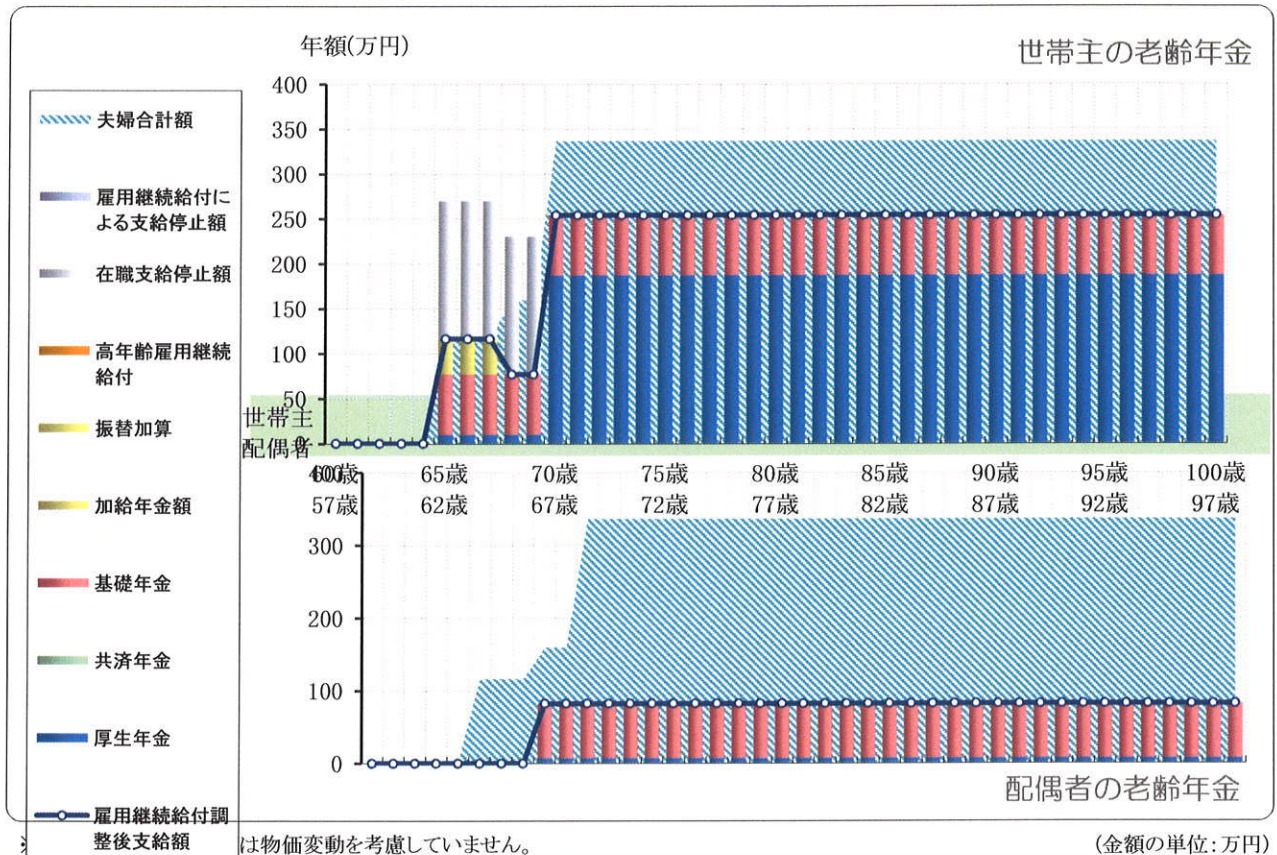
[プラン1]

退職後のキャッシュフローグラフ



[プラン1]

公的(老齢)年金および雇用継続給付の仕組み



は物価変動を考慮していません。

(金額の単位:万円)

[illegible]

遺族のキャッシュロー表(1)

現時点で世帯主に万一の場合の収支の推移予想は以下のとおりです。

西 暦（年度）		2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
年	（世帯主）	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
	配偶者	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
年齢	一郎様	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
収入	死亡保険金																				
	死亡退職金・弔慰金	6,000																			
	遺族年金	153	153	153	153	153	153	153	153	153	153	153	111	111	111	111	111	111	111	111	111
	配偶者収入																				
	配偶者老齢年金																				
支出	個人年金・企業年金																				
	その他収入																				
	収入計	6,153	153	153	153	153	153	153	153	153	153	153	111	111	111	111	111	111	111	111	111
	生活費	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	185
	住宅費	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
出	住宅ローン返済																				
	支払保険料																				
	子ども関連費	31	31	31	32	32	51	51	52	126	92	93	1,009	656	660	665	670	675			
	その他借入金返済																				
	税・社保	27	27	28	28	28	29	29	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	26	26
金融資産	その他支出																				
	整理資金（葬儀費用等）	255																			
	使途不明金																				
	支出計	553	299	299	300	300	320	320	322	397	362	363	1,279	926	931	936	941	946	266	266	241
	年間収支	5,600	-146	-146	-147	-147	-167	-167	-169	-244	-209	-210	-1,168	-815	-820	-825	-830	-835	-156	-156	-131
住宅ローン残高合計	[1]流動性資金	3,181	3,036	2,891	2,746	2,600	2,434	2,268	2,100	1,857	1,649	1,439	272								
	[2]確実性資金	3,360	3,373	3,387	3,400	3,414	3,428	3,441	3,455	3,469	3,483	3,497	3,511	2,981	2,173	1,357	532				
	[3]利殖性資金	560	574	589	604	620	635	652	668	686	703	721	740	758	778	798	818	539	397	251	127
	[4]																				
	[5]																				
金融資産残高合計		7,101	6,984	6,867	6,750	6,633	6,497	6,361	6,223	6,012	5,835	5,657	4,522	3,740	2,951	2,155	1,351	539	397	251	127
赤字分																					
住宅ローン残高合計																					
主なイベント																					

[フワン1]

遺族のキャッシュフロー表(2)

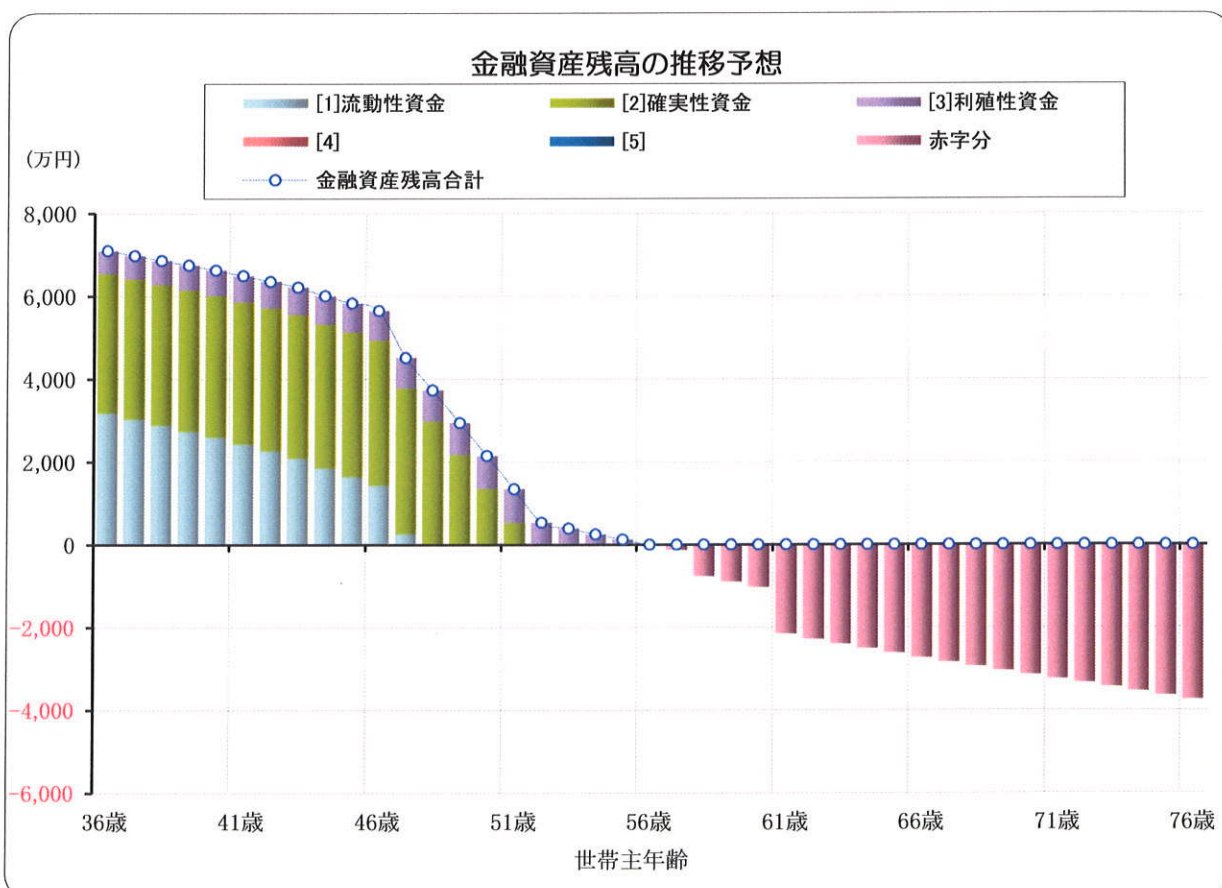
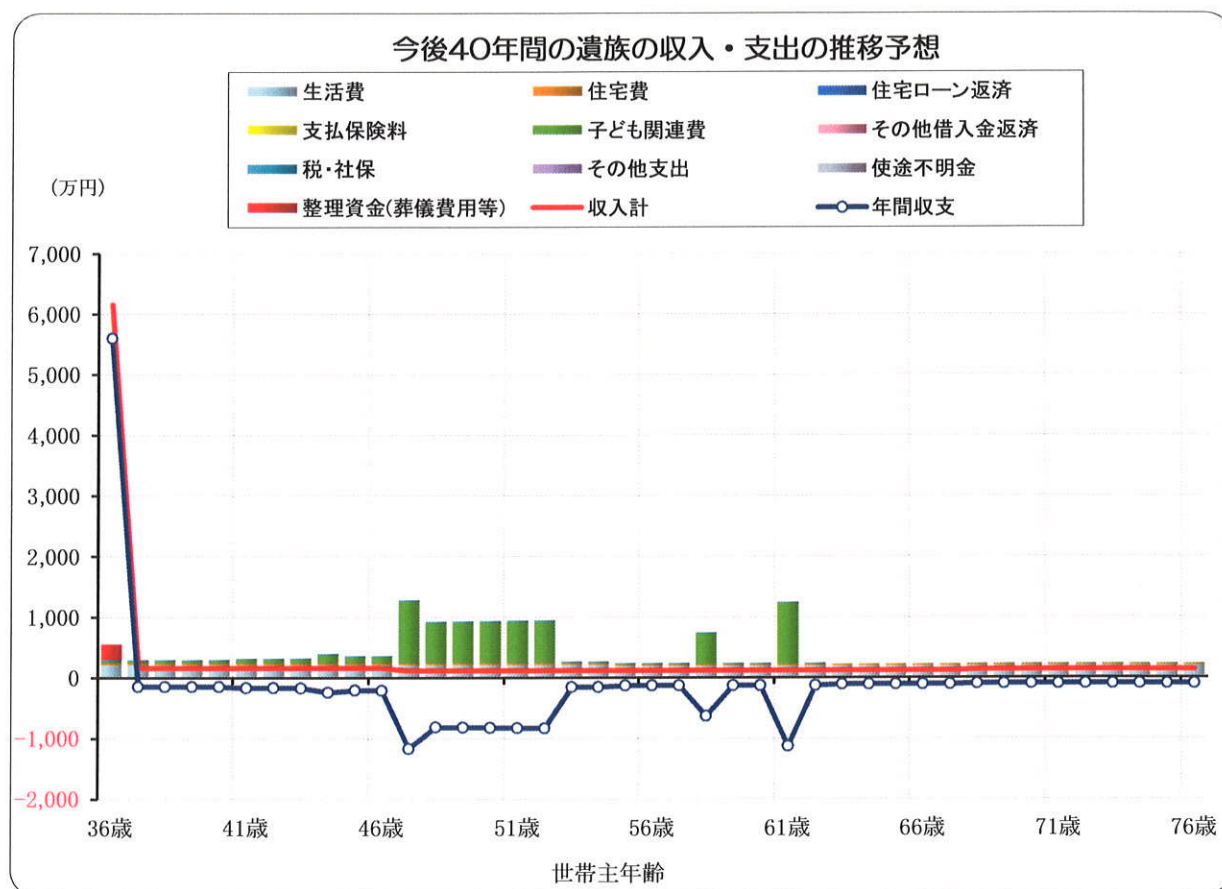
西 暦 (年度)		2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050
年 齢	(世帯主)	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75
	配偶者	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72
	一郎様	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
収 入	死亡保険金																				
	死亡退職金・弔慰金																				
	遺族年金	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	44	44	44	44	44	44	44
	配偶者収入														82	82	82	82	82	82	82
	配偶者老齢年金 個人年金・企業年金 その他収入																				
収入計		111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	126	126	126	126	126	126	126	126
支 出	生活費	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185
	住宅費	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
	住宅ローン返済																				
	支払保険料																				
	子ども関連費			500			1,000														
	その他借入金返済																				
	税・社保	26	26	26	26	26	26	26	6	6	6	6	6	6	10	10	10	10	10	10	10
	その他支出																				
	整理資金(葬儀費用等)																				
	使途不明金																				
支出計		241	241	741	241	241	1,241	241	221	221	221	221	221	225	225	225	225	225	225	225	225
年間収支		-131	-131	-631	-131	-131	-1,131	-131	-110	-110	-110	-110	-110	-98	-98	-98	-98	-98	-98	-98	-98
金 融 資 産	[1]流動性資金																				
	[2]確実性資金																				
	[3]利殖性資金																				
	[4]																				
	[5]																				
金融資産残高合計																					
赤字分		-	-131	-761	-892	-1,023	-2,154	-2,286	-2,397	-2,508	-2,620	-2,731	-2,843	-2,942	-3,042	-3,141	-3,241	-3,341	-3,440	-3,540	-3,640
住宅ローン残高合計																					
主なイベント				▼第一子結婚		▼第一子住宅取得								▼(配)公的年金開始							

試算の前経 物価変動率: 教育費変動率:	0.020% 0.740%
現在の資産運用率:	
流動性資金 0.040% 確実性資金 0.400% 利殖性資金 2.560%	
収入変動率: 生活費変動率: 住宅ローン金利:	詳細入力値に連動 詳細入力値に連動 入力値に連動

[プラン1]

世帯主に万一の際の遺族の収支と貯蓄残高

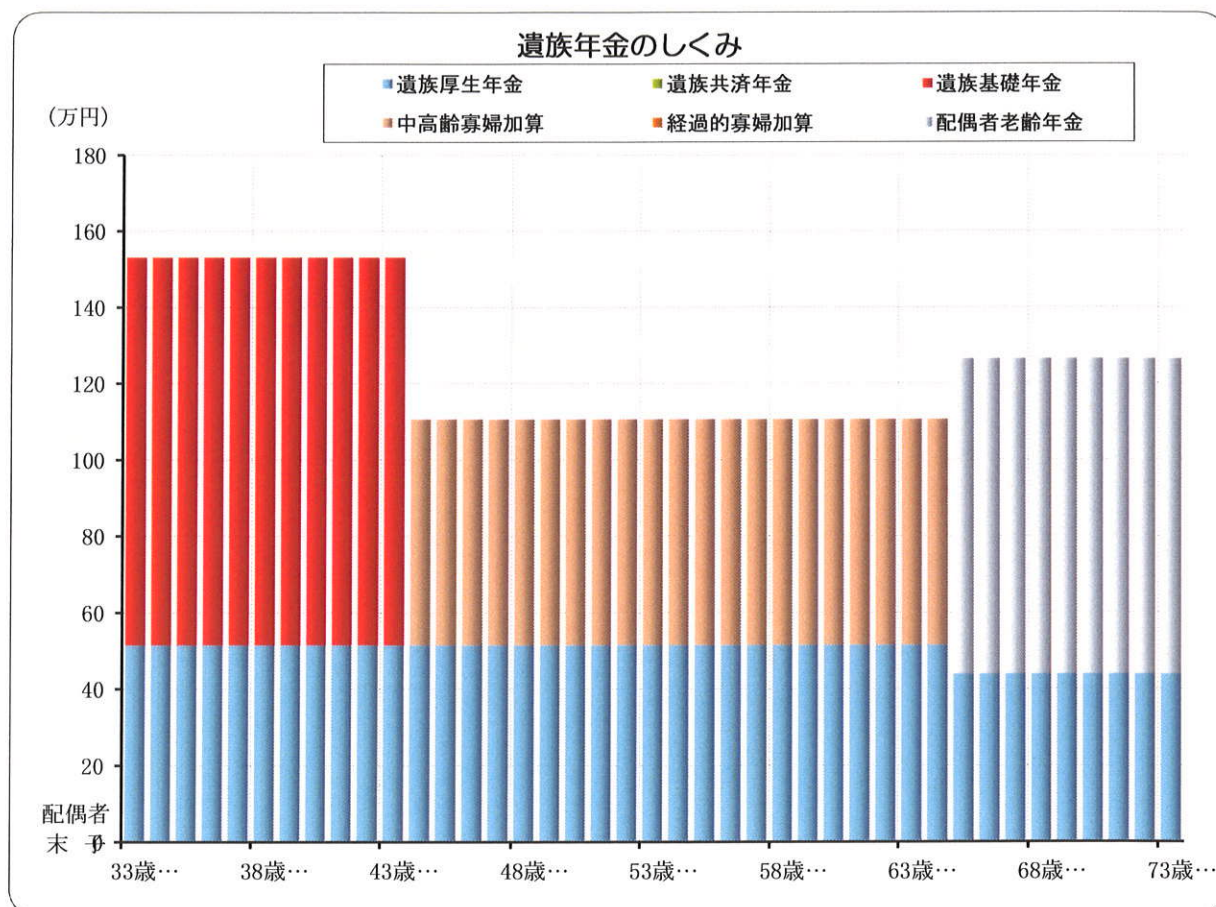
現時点で世帯主に万一の場合の収支および貯蓄残高の推移は以下のとおりです。



[プラン1]

遺族年金の受取予想グラフ

現時点で世帯主に万ーの場合の遺族年金の受取予想額は以下のとおりです。



※本グラフおよび推移表は物価変動を考慮していません。

(金額の単位: 万円)

平成	23年～	34年～	55年～							
配偶者年齢	33歳～	44歳～	65歳～							
末子年齢	8歳～	19歳～	40歳～							
遺族基礎年金	101.59									
遺族厚生年金	51.49	51.49	43.99							
遺族共済年金										
中高齢寡婦加算		59.17								
経過的寡婦加算										
配偶者自身の老齢年金			82.45							
配偶者合計	153.08	110.66	126.44							

遺族年金推定額試算の前提

	総報酬制導入前	総報酬制導入後
厚生年金加入期間	2年	8年
平均標準報酬月額/平均標準報酬額	265,213円	404,019円
共済組合員期間		
平均標準報酬月額/平均標準報酬額		



[プラン1]

万ーの場合の備えについて

1.世帯主に万ーのことがあった場合、今後必要となる資金は…

万ーの際に 準備が必要な資金 (d+e)	世帯主	36 歳時	46 歳時	56 歳時	(ア)
		-11,576 万円	-7,251 万円	+1,950 万円	
a.必要資金の総額		19,560 万円	16,414 万円	9,368 万円	
1.遺族の生活資金		10,532 万円	8,470 万円	6,424 万円	
2.住宅関連資金		1,641	1,347	1,051	
3.住宅ローン返済資金		0	0	0	
4.支払保険料(その他保険料)		0	0	0	
5.子ども関連資金		6,425	5,921	1,505	
6.その他借入金返済資金		0	0	0	
7.税金・社会保険料		962	677	388	
8.その他の支出・使途不明金		0	0	0	
b.万ーの際の諸費用		360 万円	361 万円	348 万円	
1.整理資金(葬儀費用等)		255 万円	256 万円	256 万円	
2.予備生活資金		105	105	92	
c.準備可能資金の総額		6,844 万円	6,004 万円	5,396 万円	
1.死亡退職金		0 万円	0 万円	0 万円	
2.配偶者様の収入等		0	0	0	
3.遺族年金・配偶者自身の老齢年金		6,844	6,004	5,396	
4.個人年金・企業年金		0	0	0	
5.その他の収入		0	0	0	
d.金融資産を除く必要保障額 (c-(a+b))		-13,076 万円	-10,771 万円	-4,320 万円	
e.金融資産残高 ※1		1,500 万円	3,520 万円	6,270 万円	

※1.金融資産残高は表示年度の前年度末の残高です。
(注) 金額がマイナス表示されている項目は、それらが不足していることを示しています。

2.現状での保障状況は…

保険で既に用意されている 金額(付保額)	36 歳時	46 歳時	56 歳時	(イ)
	6,000 万円	6,000 万円	6,000 万円	

3.新たに準備する必要のある死亡保障額は…

現在の 保険金充足度 (ア)+(イ)	36 歳時	46 歳時	56 歳時
	-5,576 万円	-1,251 万円	+7,950 万円

(ご注意) 上記の各金額は、世帯主様の各年齢時点から、
配偶者が平均余命まで生存するものとしてその累計額を試算しています。
なお、累計額を計算する際には、各年齢時点の金額を家計口座運用率で割り引いたうえで累計しています。

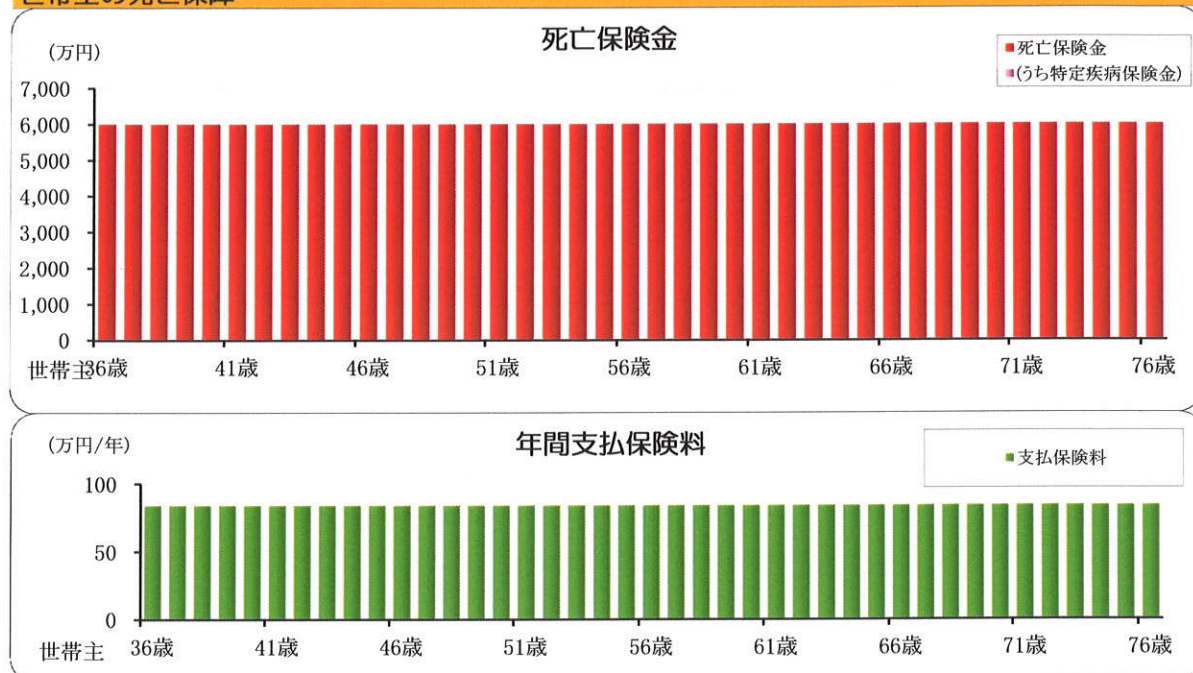
必要資金の総額の試算期間	(配偶者)	(末子)	(配偶者)	(末子)	(配偶者)	(末子)
世帯主に万一時の配偶者/末子年齢	33 歳	8 歳	43 歳	18 歳	53 歳	28 歳
累計計算期間と	55年間		45年間		35年間	
その時点での配偶者/末子年齢	87 歳	62 歳	87 歳	62 歳	87 歳	62 歳

試算の前提

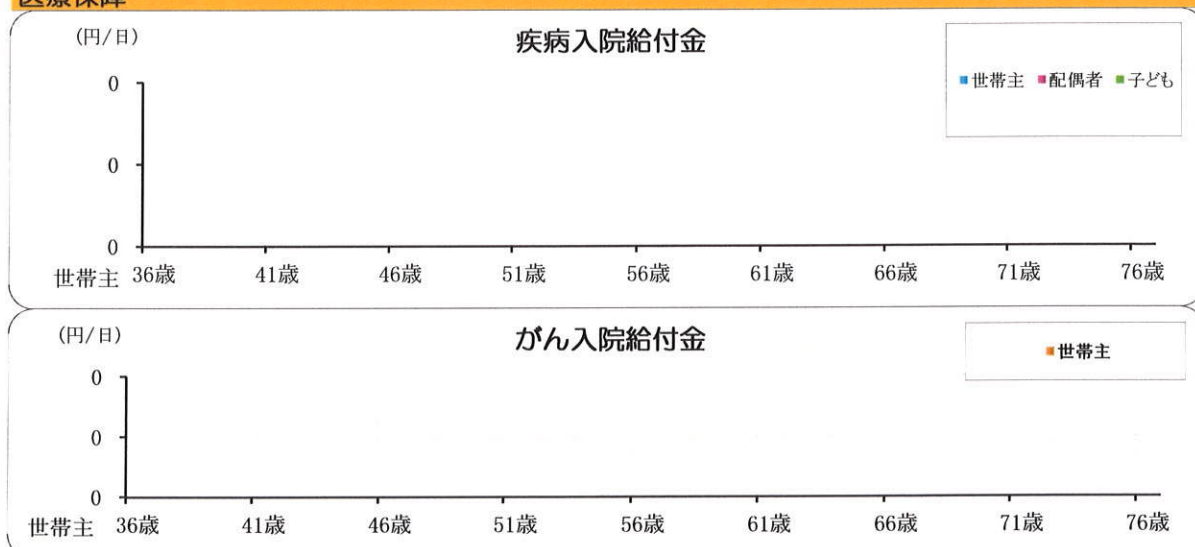
・末子独立までの生活費:現状生活費の70%
・末子独立後の生活費:現状生活費の49%

・予備生活資金 現状生活費の6ヶ月

世帯主の死亡保障



医療保障

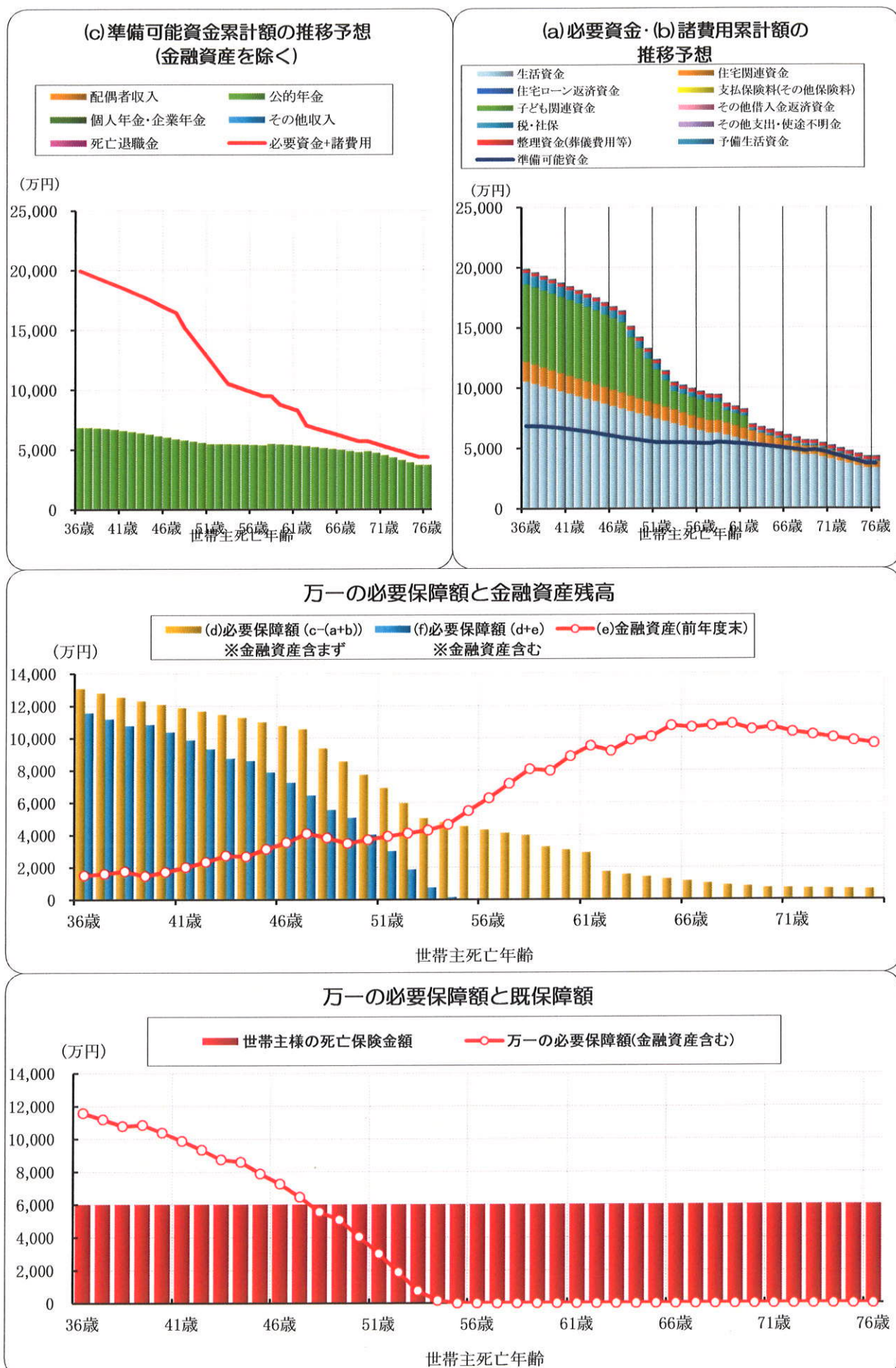


			現在	10年後	20年後	30年後	40年後	50年後
死亡保障	世帯主	死亡保険金 (万円)	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	1,000
		うち特定疾病保険金 (万円)	-	-	-	-	-	-
医療保障	世帯主	疾病入院給付金 (円/日)	-	-	-	-	-	-
		通院給付金 (円/日)	-	-	-	-	-	-
		手術給付金 (万円)	-	-	-	-	-	-
		がん入院給付金 (円/日)	-	-	-	-	-	-
		がん治療給付金 (円/日)	-	-	-	-	-	-
		がん手術給付金 (万円)	-	-	-	-	-	-
	配偶者	疾病入院給付金 (円/日)	-	-	-	-	-	-
		通院給付金 (円/日)	-	-	-	-	-	-
	子ども	疾病入院給付金 (円/日)	-	-	-	-	-	-
		通院給付金 (円/日)	-	-	-	-	-	-
支払保険料 (円/年)		840,000	840,000	840,000	840,000	840,000		

※支払保険料にはその他の保険料、個人年金保険料は含みません。

[プラン1]

必要保障額と既保障額の対比グラフ



西 暦 (年度)		2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030		
年 齢	世帯主	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55		
	配偶者	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52		
	一郎様	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27		
(金額の単位:万円)																							
今後、世帯主が以下の各年齢において万ーの場合の必要保障額の推移予想は以下のとおりです。																							
必 要 資 金	生活資金	10,532	10,326	10,120	9,914	9,708	9,502	9,296	9,089	8,883	8,676	8,470	8,263	8,056	7,849	7,642	7,435	7,228	7,021	6,814	6,606		
	住宅関連資金	1,641	1,612	1,582	1,553	1,524	1,494	1,465	1,435	1,406	1,376	1,347	1,317	1,288	1,258	1,229	1,199	1,169	1,140	1,110	1,080		
	住宅ローン返済資金																						
	支払保険料(その他保険料)																						
	子ども関連資金	6,425	6,396	6,368	6,339	6,310	6,280	6,232	6,183	6,134	6,010	5,921	5,830	4,824	4,170	3,511	2,847	2,178	1,503	1,504	1,504		
	その他借入金返済資金																						
	税・社保	962	935	908	881	853	825	796	767	737	707	677	647	617	587	557	527	497	467	440	414		
	その他支出・使途不明金																						
	(a)必要資金計	19,560	19,269	18,978	18,687	18,394	18,101	17,788	17,475	17,160	16,770	16,414	16,058	14,785	13,864	12,939	12,008	11,072	10,130	9,868	9,605		
	諸 費 用	整理資金(葬儀費用等)	255	255	255	255	255	255	255	255	255	255	256	256	256	256	256	256	256	256	256	256	
準 備 可 能 資 金	予備生活資金	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	92		
	(b)万ーの際の諸費用計	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	361	361	361	361	361	361	361	361	361	348		
	死亡退職金																						
	配偶者収入																						
	公的年金	6,843	6,838	6,804	6,747	6,673	6,585	6,484	6,375	6,258	6,133	6,004	5,869	5,773	5,672	5,569	5,463	5,463	5,456	5,442	5,423		
	個人年金・企業年金																						
	その他収入																						
	(c)準備可能資金計	6,843	6,838	6,804	6,747	6,673	6,585	6,484	6,375	6,258	6,133	6,004	5,869	5,773	5,672	5,569	5,463	5,463	5,456	5,442	5,423		
	(d)必要保障額 (c-(a+b))	-13,076	-12,791	-12,535	-12,299	-12,082	-11,877	-11,664	-11,461	-11,263	-10,997	-10,771	-10,549	-9,373	-8,553	-7,731	-6,906	-5,970	-5,036	-4,786	-4,531		
	※金融資産含まず																						
不 足 額	(e)金融資産(前年度末)	1,500	1,601	1,756	1,457	1,706	2,000	2,330	2,718	2,667	3,115	3,520	4,091	3,824	3,478	3,698	3,902	4,094	4,282	4,632	5,481		
	(f)必要保障額 (d+e)	-11,576	-11,190	-10,779	-10,842	-10,375	-9,877	-9,335	-8,742	-8,596	-7,883	-7,251	-6,458	-5,549	-5,075	-4,032	-3,004	-1,876	-754	-154	0		
	※金融資産含む																						
	(g)死亡保険金	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000		
	保障不足額 (f+g)	-5,576	-5,190	-4,779	-4,842	-4,375	-3,877	-3,335	-2,742	-2,596	-1,883	-1,251	-458	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
主なイベント		▼第一子 高校入学										▼第一子 大学進学										▼第一子 就職	

注

- ・税金、年金、社会保険は平成22年4月現在の制度に基づいた概算額です。
- ・上記の各数値は、それぞれの時点まで配偶者が平均余命まで生存するものとしてその累計額を試算しています。

試算の前提	現在の資産運用率:	流動性資金	収入変動率:	詳細入力値に連動
物価変動率:	0.020%	0.040%	生活費変動率:	詳細入力値に連動
教育費変動率:	0.740%	確実性資金 0.400%	住宅ローン金利:	入力値に連動
		利殖性資金 2.560%		

